

平成24年度 第 9 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成25年3月1日 (金) 14:30 ~ 16:30
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 菅沼教授,横山教授, 深谷教授, 福島教授, 尾原教授, 高橋教授,
宮村部長, 楠瀬部長, 金子弁護士, 古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長,
横谷教授, 麻生教授
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 宮原係長, 上田係員
5. 議 事 :

新規申請

(1) 長期酸素療法導入後の特発性肺線維症患者の予後調査と予後因子の前向き検討
(24-148)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 助教 宮本 真太郎 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(2) GERD合併気管支喘息患者における、胃酸分泌抑制治療による喘息コントロールに与える影響に関する検討
(24-149)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 助教 宮本 真太郎 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(3) 質量分析イメージングを用いたヒト皮膚内生体分子の局所解析
(24-150)

研究責任者: 皮膚科学 講師 中島 喜美子

研究分担者 の 皮膚科学 助教 山本 真有子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(4) 高リスク成人骨髄異形成症候群を対象としたアザシチジン投与方法に関する臨床第Ⅲ相試験 ー検体集積事業に基づく遺伝子解析研究を含むー JALSG MDS212 studyおよび厚生労働科学研究費補助金による検体集積事業との合同研究 ーJALSG MDS212 Study (MDS212)ー
(24-151)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 講師 池添 隆之

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学助教 酒井 瑞 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(5) 難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究
(24-152)

研究責任者: 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔

研究責任者 の 耳鼻咽喉科学 准教授 小林 泰輔 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(6) 抗うつ剤治療に併用する普及型認知行動療法のパイロット研究
(24-153)

研究責任者: 神経精神科学 准教授 下寺 信次

研究責任者 の 神経精神科学 准教授 下寺 信次 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(7) 日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究
(24-154)

研究責任者: 産科婦人科学 助教 國見 祐輔

菅沼委員長から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(8) 手術安全チェックリストが医療安全意識および周術期合併症率に及ぼす影響についての後ろ向き研究
(24-155)

研究責任者: 麻酔科学 講師 河野 崇

菅沼委員長から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(9) CTGデータベース構築による解析研究
(24-156)

研究責任者: 医学情報センター 教授 奥原 義保

菅沼委員長から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(10) 皮膚バリア障害を認める疾患に対するセラミドクリーム(LIQUIDCRYSTA Ceramide® 2)の有効性の評価
(24-157)

研究責任者: 皮膚科学 講師 中島 喜美子

研究分担者 の 皮膚科学 助教 山本 真有子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(11) リナグリプチンの食後血糖抑制効果(PPG)の有効性に関する研究 (L-STEP) Linagliptin Study OF Effects on PPG (postprandial blood glucose) control
(24-158)

研究責任者: 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平

研究責任者 の 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(12) 公益社団法人日本化学療法学会・社団法人日本感染症学会・日本臨床微生物学会 第5回三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス -皮膚科領域感染症-
(24-159)

研究責任者: 皮膚科学 教授 佐野 栄紀

研究分担者 の 皮膚科学助教 中島 英貴 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。